

委託事業実施内容報告書

平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(A)】

受託団体名 特定非営利活動法人市民社会研究所

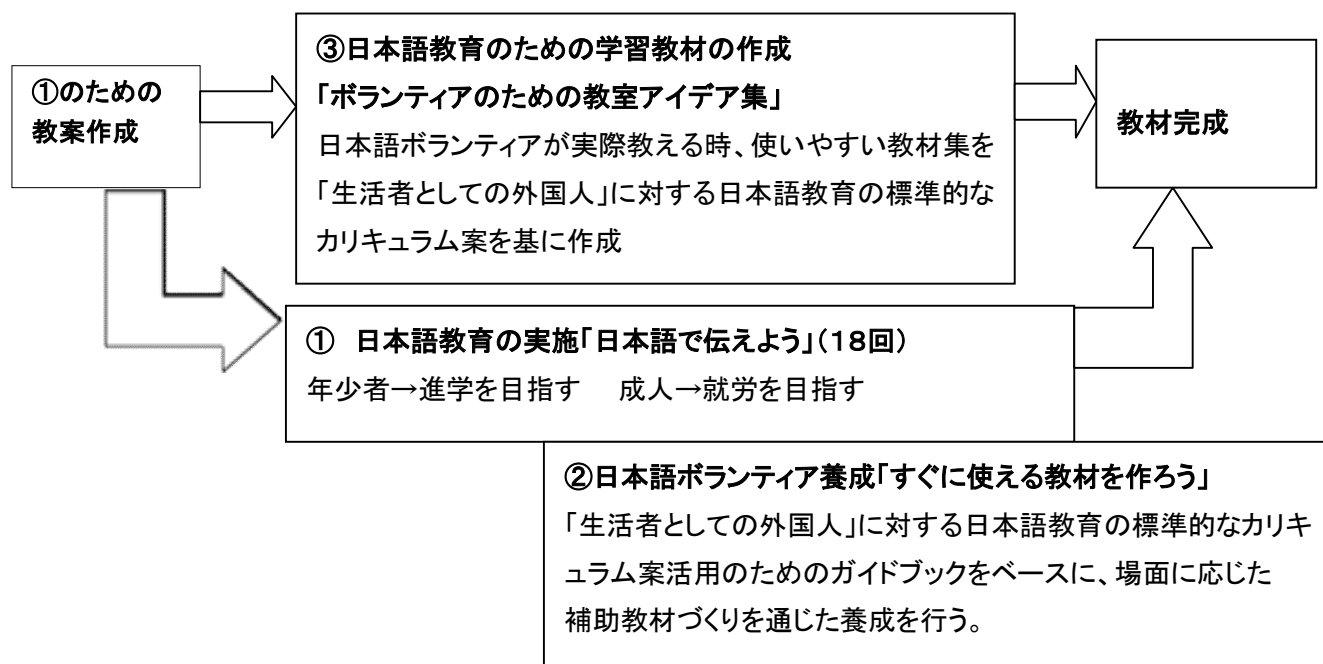
1. 事業名称

「生活者としての外国人」のための日本語支援グレードアップ事業

2. 事業の目的

進学、就労等、在日期間が長期化する外国人の生活に密接にかかわる日本語支援を行うとともに、これまで養成してきたものなかなか前に踏み出せないでいる日本語ボランティアを活かすための使いやすい学習教材を、2つの日本語講座を通じて実践的に作成する。

3. 事業内容の概要



4. 運営委員会の開催について

回数	開催日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成24年 7月7日(土) 10:00~ 12:00	2時間	四日市大学 内 9403	浅野 幹夫 西牧 義江 和田 明子 曾根 由香里 坂口 亘弘 牧野 智彦 中川 里美 金 憲裕 松井 真理子 秋月 享	事業の進め方	① 事業内容の検討 ② 受講生確保の検討 ③ 教材作成の検討 ④ その他

2	平成24年 12月1日 (土) 16:50~ 18:50	2時間	四日市市 なやプラザ	西牧 義江 和田 明子 曾根 由香里 坂口 亘弘 牧野 智彦 金 憲裕 松井 真理子 秋月 享	日本語教室の成 果と課題につい て	① 日本語教室全般に ついて ・受講生の参加状況と 成果と課題 ② 日本語ボランティア 人材研修について ③ 教材作成の検討 ④ その他
3	平成25年 2月23日 (土) 16:50~ 18:50	2時間	四日市市 なやプラザ	浅野 幹夫 西牧 義江 和田 明子 曾根 由香里 坂口 亘弘 牧野 智彦 金 憲裕 松井 真理子 秋月 享	事業終了に伴う 成果と課題	① 日本語ボランティア 人材研修について ② 教材作成につい て ③ 事業全般について ④ その他

【写真】 運営委員会



5. 日本語教室の設置・運営

- (1) 講座名称：外国人市民のための日本語講座「日本語で伝えよう」
- (2) 目的・目標：日常生活は何とかこなしているが、職場や地域で自分の気持ちや意見をなかなか伝えられないという人が、より正確で豊かな日本語の表現方法を学ぶ
- (3) 対象者：外国人市民
- (4) 開催時間数(回数) 54時間 (全 18回)
- (5) 使用した教材・リソース：レアリア、新聞記事、テレビ番組、自作イラスト
- (6) 受講者の総数 27人
(出身・国籍別内訳：ブラジル国 8人, ペルー国 6人, フィリピン国5人, 中国4人, ベトナム国2人, ネパール国1人, 英国1人)
- (7) 受講者の募集方法
 - ①日本語教室

※募集チラシを日本語、ポルトガル語、英語、中国語の3言語(日本語併記)に翻訳し、配布および

ホームページに掲載。

《チラシ・ポスター配布先》

- ・ 外国人生徒在籍学校（市立中学校・県立高校）、四日市市地区市民センター（24ヶ所）
- ・ 四日市国際交流センター（ポスター含）・三重県国際交流財団（ポスター含）
- ・ 四日市市内の日本語サークル（ポスター含）、市役所内の外国人登録手続き窓口
- ・ 四日市市笹川地域近辺の教会（ポスター含）
- ・ 外国人集住地区内の団地で配布、四日市市なやプラザ（ポスター含）

《ホームページ掲載》

- ・ NPO 法人市民社会研究所
- ・ 三重県国際交流財団

(8) 日本語教室の具体的内容

回数	開催日時	参加人数	国籍（人数）	取り組みのテーマ	授業概要
1	8月4日(土) 13:30~16:30	19人	ブラジル(5) ペルー(4) フィリピン(2) 中国(4) ベトナム(2) ネパール(1) 英国(1)	状況に応じた自己紹介の仕方	・イベント等に申し込む ・ボランティア募集に応募する(経験・特技などを話す)
2	8月11日(土) 13:30~16:30	15人	ブラジル(8) ペルー(2) フィリピン(2) 中国(2) ネパール(1)	メールや電話で連絡する	・欠席の連絡をする ・話したい相手が不在の場合の対応 ・メールで欠席連絡をする
3	8月18日(土) 13:30~16:30	12人	ブラジル(5) ペルー(3) フィリピン(1) 中国(3)	メールや手紙で伝える	・メールで友人をイベントに誘う ・一斉メールでイベント案内を送る
4	8月25日(土) 13:30~16:30	10人	ブラジル(4) ペルー(1) フィリピン(1) 中国(3) ネパール(1)	適切な挨拶	・敬語表現 ・敬語を使って電話で対応する
5	9月1日(土) 13:30~16:30	12人	ブラジル(2) ペルー(5) フィリピン(1) 中国(4)	説明する・知らせる①	・職場や病院で体調や病状を説明する。適切な擬態語を使って体調を訴える

6	9月8日(土) 13:30~16:30	11人	ブラジル(2) ペルー(5) 中国(3) ネパール(1)	説明する・知らせる②	・処方薬の説明を読む ・市販薬の説明を読む ・事故の状況を伝える
7	9月15日(土) 13:30~16:30	11人	ブラジル(5) ペルー(3) 中国(2) ネパール(1)	説明する・知らせる③	事故の状況を伝える②(警察、保険会社の説明)
8	9月22日(土) 13:30~16:30	8人	ブラジル(3) ペルー(2) 中国(3)	説明する・知らせる④	道順を説明する、説明を理解する
9	9月29日(土) 13:30~16:30	11人	ブラジル(3) ペルー(3) 中国(4) ネパール(1)	情報を得る①	食品表示を読み取る
10	10月6日(土) 13:30~16:30	11人	ブラジル(5) ペルー(3) 中国(3)	情報を得る②	行事の案内、旅行日程表を読む
11	10月13日(土) 13:30~16:30	10人	ブラジル(4) ペルー(2) 中国(3) ネパール(1)	情報を得る③	テレビニュースを聞き取る
12	10月20日(土) 13:30~16:30	10人	ブラジル(2) ペルー(3) 中国(4) ネパール(1)	情報を得る④	会話を聴き取り、他の人に伝える
13	10月27日(土) 13:30~16:30	8人	ブラジル(4) ペルー(2) 中国(2)	意見を言う・伝える①	「占いを信じる」について新聞記事を参考に意見を言う
14	11月3日(土) 13:30~16:30	9人	ブラジル(5) ペルー(2) 中国(1) ネパール(1)	意見を言う・伝える②	新聞の投書記事について意見を言う

15	11月10日(土) 13:30~16:30	8人	ブラジル(4) ペルー(2) 中国(2)	意見を言う・伝える③	・電車内のマナーについて意見を言う ・他者の意見に同調したり、反論したりする
16	11月17日(土) 13:30~16:30	8人	ブラジル(2) ペルー(1) 中国(3) ネパール(1) フィリピン(1)	意見を言う・伝える④	・文章の構成 ・接続詞を使って文章にまとめる
17	11月24日(土) 13:30~16:30	8人	ブラジル(3) ペルー(1) 中国(3) フィリピン(1)	意見を言う・伝える⑤	意見文を書く「暮らしやすくなるためには」
18	12月1日(土) 13:30~16:30	10人	ブラジル(4) ペルー(2) 中国(2) ネパール(1) フィリピン(1)	意見を言う・伝える⑥	スピーチ、ディスカッション

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

- ・第3回 グループごとにイベントを企画した後、教室に準備したパソコンで、実際に勧誘、招待のメールを作成し、クラス全体で添削した。その中で文字の変換を練習した。また、手紙文でよくつかわれる表現、あいさつ文などを学習した。
- ・第7回、8回 事故の様子を伝えることをテーマに「いつ、どこで、なにが、どのように」を順序良く説明する練習を行った。イラストを使用して表現を学習したあと、実際に目撃したり体験したりした事故の状況を伝えあった。



(10) 目標の達成状況・成果

- ・日本語能力試験N3合格者が出たこと
- ・や受講者の発言をみると、開講時に比べ、語彙や表現が増えていったこと。また、当初は質問に対して答えられる程度であった受講者が、一つのテーマについてまとまった意見が述べられるようになった。
- ・受講者の学習に対する意識も変わった。終了後も学習を希望した学習者に地域の日本語教室を紹介したところ、現在そちらに参加して学習を続けている。

(11) 改善点について

- ・幅広いレベルの学習者をすべて受け入れたため、学習目標があいまいになった部分がある。対象者をレベル別、学習目的別にわけることや日本語能力試験受験対策講座のような受講者の目標を明確にした講座も考えたい。
- ・受講者の日本語スキルのレベルがマチマチであることから、学習意欲はあるものの、ついてこれず欠席に至る残念なケースがあった。今後は受講前に試験等を導入することも検討したい。
- ・市内の日本語サークルと連携して、受講者のレベルに応じた日本語支援講座の紹介を兼ねたガイドマップの作成を検討したい。



6. 日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

- (1) 講座名称:日本語ボランティア養成講座
- (2) 目的・目標 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案」に基づいた日本語授業を考える
- (3) 対象者:日本語ボランティア経験者
- (4) 開催時間数(回数)21 時間 (全7回)
- (5) 使用した教材・リソース 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案活用のためのガイドブック
- (6) 受講者の総数 21 人
(出身・国籍別内訳:日本国21人)
- (7) 受講者の募集方法
 - ・ 四日市市地区市民センター (24ヶ所)
 - ・ 四日市国際交流センター (ポスター含)・三重県国際交流財団 (ポスター含)

- ・ 四日市市内の日本語サークル（ポスター含）、市役所内の外国人登録手続き窓口
- ・ 四日市市笹川地域近辺の教会（ポスター含）
- ・ 四日市市なやプラザ（ポスター含）
- ・ 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語講座修了生

《ホームページ掲載》

- ・ NPO 法人市民社会研究所
- ・ 三重県国際交流財団

(8) 養成・研修の具体的内容

回数	開催日時	参加人数	国籍（人数）	取り組みのテーマ	授業概要
1	平成25年 1月12日(土) 13:30~16:30	20人	日本(20)	授業の組み立てについて	・一般的な日本語授業の流れを考える ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について知る。
2	1月19日(土) 13:30~16:30	19人	日本(19)	場面を考えて授業を組み立てる①	・「サービスを利用する」場面での日本語を考える。 必要な語彙、表現、授業の流れをグループで考える。教材は次回まで分担して作成してくる
3	1月26日(土) 13:30~16:30	16人	日本(16)	場面を考えて授業を組み立てる②	・「事故に対応する」テーマを考える。必要な語彙、表現、授業の流れをグループで考える。教材は次回まで分担して作成してくる
4	2月2日(土) 13:30~16:30	18人	日本(18)	市販テキストについて考える	・ボランティア教室で市販テキストを使用する際の注意点、効果的な使用法を考える
5	2月9日(土) 13:30~16:30	17人	日本(17)	文型をもとに授業を考える	・条件節の導入方法と使用場面を考え、授業を組み立てる。教材は次回まで分担して作成してくる
6	2月16日(土) 13:30~16:30	16人	日本(16)	文型をもとに授業を考える	・受け身文の導入方法と使用場面を考え、授業を組み立てる。教材は次回まで分担して作成してくる

7	2月23日(土) 13:30~16:30	18人	日本(18)	まとめ	・代表者が模擬授業を行い、この講座で作成した教材を受講者間で講評する
---	-------------------------	-----	--------	-----	------------------------------------

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

・第2回 「サービスを利用する」をテーマに、どのような場面があるか、そこでどのような日本語が必要になるかをグループで話し合い、教案づくりにとりかかった。同時に必要になる教材教具についてもアイデアを出し合い、作成を分担した。

その後出来上がった教案をグループごとに発表し、クラス全体で講評した。

・第3回 前回グループで話しあった教案に沿って、各自が作成してきた教材、教具の使い方を披露した。後半は前回同様、グループで教案づくりを行った。この回は「事故に対応する」をテーマとした。



(10) 目標の達成状況・成果

受講者の声を聞くと、グループの話し合いで様々なアイデアが出されたことにより、既成のテキストに頼らない授業づくりができると実感できたようである。改善すべき点はあるものの、実際のクラスで活用できる教材を作成することができた。

(11) 改善点について

本講座は日本語文法の知識や教授法を講義するものではなく、教材・教具作成を中心に計画したもので、経験者を対象として受講者を募集したが、経験の浅い受講者から日本語の基本的な知識を求める声もあった。しかし、全7回の講座ではそのような要望に応えることはできなかった。このような講座の前段階として基礎を学ぶ場を提供できるよう検討したい。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

- (1) 教材名称 「一歩上を目指す学習者のための教材」
- (2) 対象 日常会話程度を習得した学習者を担当する指導者
- (3) 目的・目標 学習者が、職場や地域において、より正確で豊かな表現を用いて感情や意見を伝えられるようになること
- (4) 構成 教材例、活動例に補足説明を加えた。
項目によっては、練習で使われる語句や文型を参考として提示した。

(5) 使い方

学習者のレベルや授業時間に応じて、指導者がアレンジして使用する。提示した語句や文型は参考例である。提出順は難易度と関係ない。

(6) 具体的な活用例

日常会話程度を習得した学習者が、さらに上のレベルの会話と書くことを練習する。

(7) 成果物の添付 別紙

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

進学、就労等、在日期間が長期化する外国人の生活に密接にかかわる日本語支援を行うとともに、これまで、養成してきたもののなかなか前に踏み出せないでいる日本語ボランティアを活かすための使いやすい学習教材を、2つの日本語講座を通じて実践的に作成する。

(2) 目標の達成状況・事業の成果

・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案を基に、日本語教室の設置・運営においては学習者が日常生活で自身だけではなかなか達成できない項目に、取り組めた。

・日本語教育を行う人材の養成・研修の実施はカリキュラム案を活用するヒントとなり、ボランティアが現場で活かせるような授業づくり、教材づくりができた。

・学習教材の作成は、教室の設置・運営事業の授業をベースに、カリキュラム案の一部ではあるが授業で活用できるものを作成した。日常生活には困らない学習者がより豊かな生活、一步を目指せるよう、指導者が学習者の目標、能力に合わせ、アレンジが可能である。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

現場では十分周知されていないというのが現状であり、カリキュラム案から個々のボランティアが具体的な授業の組み立てをするのはなかなか難しい。そこで、カリキュラム案のうち「生活上の行為の事例」から、場面や表現など教える際に必要なことについてボランティア自らで考え、実際の授業を想定した、授業づくりを行った。テキストや文法などにこだわらず、カリキュラム案の項目から、授業を組み立て、教材を作成することができた。この講座をヒントに、ボランティア個人やグループによりさらに活用が広がることが期待される。教室、教材作成では、カリキュラム案をベースに、日常会話以上を目指す学習者のためにアレンジした。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果等

・人材養成研修の講座においては他ボランティア教室、団体に所属している指導者同士の交流、情報交換の場を提供できた。

・昨年度の人材養成講座受講者が日本語教室を見学するなど、「人財ポケット」との連携でボランティアを始めたい人や、活動の場を広げたい人にその機会を提供した。

・日本語教室の受講者に地域ボランティア教室を紹介し、引き続き、日本語を学べるように関係者と連携を図った。

・四日市市「企業内日本語教育支援事業」に日本語ボランティアを紹介した。

(5) 改善点, 今後の課題について

- ・四日市市内には「日常生活は何とかこなせる」が、一歩上を目指したい学習者が多くいる。
- ・作成した学習教材はカリキュラム案の一部であり、そのような学習者のために今後拡充していく必要がある。また、作成したものを地域で活用し、フィードバックを受けながら、改善すべき点は改善していく必要がある。
- ・人材養成についても、地域のボランティアとの連携を強化し、共有化と協働化を図りたい。
- ・外国人の日本語講座を受講される生活者としての外国人は、来日間もない人から日本出生の人まで多様である。開講後、ついていけない人のため、日本語支援サークルと連携して、レベル別日本語支援団体ガイドマップを作成する必要がある。
- ・企業の勤務シフトの変更、突然の解雇等で、欠席を余儀なくされるケースも見られ、企業の協力を得られるよう支援ネットワーク化を図る必要がある。

がいこくじんしみん にほんごこうざ
外国人市民のための日本語講座

「日本語で伝えよう」

じゅこうりょうわりょう
受講料無料

にほんご はな にほんご じぶん きも つた
日本語で話すことはできるけど、もっと自分の気持ちを伝えたい。

伝えたいけど、うまく言葉が出てこない・・・そう思うことはありませんか？

この講座では、毎回テーマを決めて、学校や職場・毎日の生活に必要な一歩進んだ日本語を学習します。

- ◇ 日時 : 8月4日(土)～12月1日(土) 13:30～16:30 【全18回】
- ◇ 場所 : 四日市市なやプラザ 四日市市蔵町4-17 TEL 059-357-1370
- ◇ 対象 : 日本語の上達を目指す外国人市民 年齢・国籍は問いません
- ◇ 講師 : 経験豊富なプロの講師が教えます
- ◇ 申込み・問い合わせ(電話またはファックスでお願いします)
: 市民社会研究所(担当/中川・金) TEL/FAX 059-363-3539

講座開催日

回	開催日	回	開催日
1	8月4日(土)	11	10月13日(土)
2	8月11日(土)	12	10月20日(土)
3	8月18日(土)	13	10月27日(土)
4	8月25日(土)	14	11月3日(土)
5	9月1日(土)	15	11月10日(土)
6	9月8日(土)	16	11月17日(土)
7	9月15日(土)	17	11月24日(土)
8	9月22日(土)	18	12月1日(土)
9	9月29日(土)		
10	10月6日(土)		

にっぺい へんこう ばあい
* 日程は変更になる場合があります。



すぐに使える、役立つ
日本語を学んで今より
一歩上を目指しませんか？

なまえ 名前		ねんれい 年齢	
じゅうしょ 住所		でんわばんごう 電話番号	

Curso de Japonés para los Ciudadanos Extranjeros

Vamos a expresarnos en japonés

El curso es GRATIS

Puedo hablar japonés pero, quiero comunicar, expresar mejor mis sentimientos.
¿Usted no ha pensado alguna vez esto?

> Quiero expresarme mejor pero, no puedo hacerlo

Este curso de japonés, están definidos los temas a estudiar, para que puedan desenvolverse mejor en la vida diaria como en la escuela, en el trabajo. Para que puedan avanzar unos pasos más en el idioma japonés.

Detalles

- ✧ Fecha: desde el **sábado 4 de Agosto** al **sábado 1 de diciembre** de **13:30 a 16:30** [18 clases en total]
- ✧ Lugar: **Yokkaichi Shi, Naya Plaza.** Yokkaichi shi, Kura machi 4-17
TEL: 059 – 357 – 1370
- ✧ Dirigido a : Ciudadanos extranjeros que quieren aumentar su capacidad de japonés, no interesa la edad ni nacionalidad que tenga.
- ✧ Profesorado: Profesores expertos en la enseñanza del idioma japonés.
- ✧ Inscripciones: Las inscripciones pueden ser por teléfono o por fax.
Shimin Shakai Kenkyu Jyo (responsable a cargo: Nakagawa y Kin)
TEL / FAX 059 – 363 – 3539

Fechas Programadas a Realizarse el Curso

Veces	Fecha		Veces	Fecha	
Puede haber cambios en las fechas.			9	Setiembre	29 (sábado)
			10		6 (sábado)
1	Agosto	4 (sábado)	11	Octubre	13 (sábado)
2		11 (sábado)	12		20 (sábado)
3		18 (sábado)	13		27 (sábado)
4		25 (sábado)	14		3 (sábado)
5	Setiembre	1 (sábado)	15	Noviembre	10 (sábado)
6		8 (sábado)	16		17 (sábado)
7		15 (sábado)	17		24 (sábado)
8		22 (sábado)	18		Diciembre



¿No desea avanzar unos pasos más aumentando su capacidad de japonés, estudiando diversos temas de utilidad?

Nombre		Edad	
Dirección		TEL	

Curso de japonês para estrangeiros 「Vamos comunicar-se em japonês」

As aulas serão
gratuitas

Eu consigo falar em japonês, mas gostaria mais de expressar mais os meus sentimentos. Gostaria de me expressar, mas as palavras corretas não vêm a cabeça... Neste curso, cada aula é escolhido um tema, em que este, é de grande importância no trabalho, na escola e na vida cotidiana.

- ✧ **data:** O curso começará no dia 4 de agosto e irá até dia 1 de dezembro 13:30~16:30
(serão realizados todos os sábados no total de 18 aulas)
- ✧ **Local:** Yokkaichi Naya plaza endereço: yokkaichi shi kuramachi4-17 Tel:059-357-1370
- ✧ **Requisitos:** Estrangeiros residentes na cidade que queiram aperfeiçoar seus conhecimentos da língua japonesa. Não fazemos distinção de nacionalidade e idade.
- ✧ **Professores:** As aulas serão lecionadas por professores altamente capacitados.
- ✧ **Inscrição:** Por favor entrar em contato por telefone ou via fax pelo seguinte endereço: Shimin shakai kenkyusho
responsáveis: Nakagawa san e kim sam TEL/FAX 059-363-3539

celebração do curso

Dias das aulas			
1	4 de agosto	1 1	13 de outubro
2	11 de agosto	1 2	20 de outubro
3	18 de agosto	1 3	27 de outubro
4	25 de agosto	1 4	3 de novembro
5	1 de setembro	1 5	10 de novembro
6	8 de setembro	1 6	17 de novembro
7	15 de setembro	1 7	24 de novembro
8	22 de setembro	1 8	1 de dezembro
9	29 de setembro		
1 0	6 de outubro		

*A programação das aulas pode sofrer alterações



Você não quer estudar um curso de língua japonesa de temas variados, o qual o irá ajudar-lo (a) no aperfeiçoamento do idioma e também será de grande utilidade no seu cotidiano?

Nome		idade	
Endereço		Telefone	

为了外国市民的日语讲座

「使用日语来表达」

听讲免费

虽然会说日语，但是想进一步表达自己的感受。

有没有过很想表达自己，但是用语言却很难说出口的时候呢？

在该讲座中，每次选定题目，学习以学校、工作和每天生活中必要的更进一步的日语。

◇ 日期：8月4日（周六）～12月1日（周六） 13：30～16：30 【全18次】

◇ 地点：よっかいちし四日市市なやプラザ よっかいちしくらまち四日市市蔵町4-17 电话：059-357-1370

◇ 对象：想进一步提高自己日语水平的外国市民，不问年龄与国籍

◇ 讲师：有丰富经验的专业讲师授课

◇ 申请・咨询（请打电话或发传真）

：しみんしゃかいけんきゆうしよ市民社会研究所（负责人：なかがわ きん中川・金） 电话或传真 059-363-3539

讲座日程表

次	日程表	次	日程表
1	8月4日（周六）	11	10月13日（周六）
2	8月11日（周六）	12	10月20日（周六）
3	8月18日（周六）	13	10月27日（周六）
4	8月25日（周六）	14	11月3日（周六）
5	9月1日（周六）	15	11月10日（周六）
6	9月8日（周六）	16	11月17日（周六）
7	9月15日（周六）	17	11月24日（周六）
8	9月22日（周六）	18	12月1日（周六）
9	9月29日（周六）		
10	10月6日（周六）		

*有变更日程的情况。



难道您不想以比现在更进一步，并以各种各样的讲座内容来学习，即刻便可使用、有帮助的日语为目标么？

姓名		年龄	
住所		电话号码	

Japanese lesson for foreign residents

「Let's communicate in Japanese」

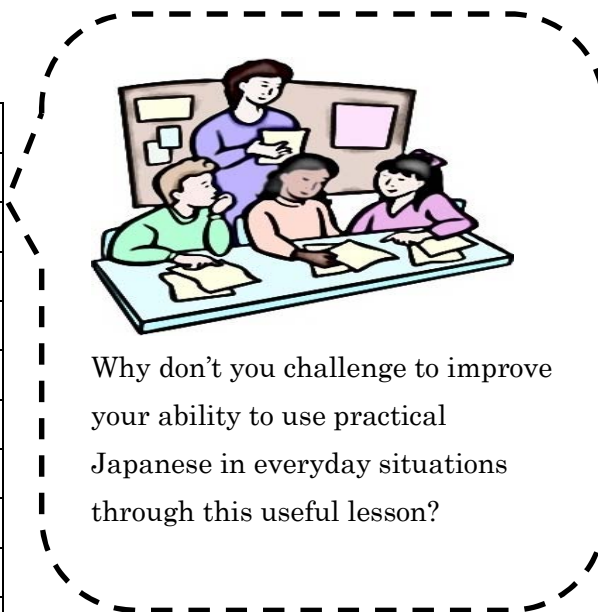


I can speak Japanese. But it's just so-so. I cannot express precisely what I want to say. -----
 Have you come across these situations? Every time we will have a theme for each lesson to study useful Japanese in your school, work, or daily life.

- ☆ Time and Date : From Aug.4(Sat), to Dec.1(Sat),2012 13:00 ~16:30 【All 18 times】
- ☆ Venue : Yokkaichi-shi Naya Plaza 4-17 Kuramachi, Yokkaichi city
Tel.059-357-1370
- ☆ Objective : Any foreign residents to aim better Japanese. No restrictions of age or nationality.
- ☆ Teacher : Experienced professional Japanese language teacher
- ☆ Application : You can feel free to contact below by phone or fax, if any.
 Person in charge ; Mr. Kim or Miss Nakagawa of Civic Institute for Civil Society TEL/FAX 059-363-3539

Schedule of lesson

No.	Date	No.	Date
		9	Sep.29 th (Sat)
		10	Oct.6 th (Sat)
1	Aug.4 th (Sat)	11	Oct.13 th (Sat)
2	Aug.11 th (Sat)	12	Oct.20 th (Sat)
3	Aug.18 th (Sat)	13	Oct.27 th (Sat)
4	Aug.25 th (Sat)	14	Nov.3 rd (Sat)
5	Sep.1 st (Sat)	15	Nov.10 th (Sat)
6	Sep.8 th (Sat)	16	Nov.17 th (Sat)
7	Sep.15 th (Sat)	17	Nov.24 th (Sat)
8	Sep.22 nd (Sat)	18	Dec.1 st (Sat)



Why don't you challenge to improve your ability to use practical Japanese in everyday situations through this useful lesson?

The schedule is subject to change.

Name		Age	
Address		TEL. No.	

がいこくじんしみん にほんごこうざ
外国人市民のための日本語講座

「にほんごでつたえよう」

すぐにつかえる・やくだつ
にほんごをまなびませんか？

じゅこうりょうむりょう
受講料無料

◇ **日時** : 8月4日(土) ~ 12月1日(土)
13:30 ~ 16:30 【全18回】

◇ **場所** : 四日市市なやプラザ (駐車場無料)
よっかいちし ちゅうしゃじょうむりょう
よっかいちしくらまち
四日市市蔵町4-17 TEL 059-357-1370

◇ **対象** : 日本語の上達を目指す外国人市民
にほんご じょうたつ めざ がいこくじんしみん
ねんれい こくせき と
年齢・国籍は問いません

◇ **講師** : 経験豊富なプロの講師が教えます
けいけんほうふ こうし おし

◇ **申込み・問い合わせ**

(電話またはファックスでお願いします)

しみんしゃかいけんきゅうしょ たんとう なかがわ きん
市民社会研究所 (担当/中川・金)

TEL/FAX 059-363-3539



文化庁事業「平成24年度生活者としての外国人」のための日本語講座

日本語ボランティア養成講座

講座無料



「生活者としての外国人」のための日本語教育カリキュラムをもとに、日本語授業の組み立て方や使える教材づくりを学びます。

日本語ボランティアの方にお勧めの講座です。ふるってご参加ください。



- 日時 ①平成25年1月12日 ②1月19日 ③1月26日 ④2月2日 ⑤2月9日
⑥2月16日 ⑦2月23日(毎週土曜日、全7回) 開始:13:30~16:30
- 会場 四日市市なやプラザ(蔵町4-17) Tel 059-357-1370
- 定員 15名程度(先着順)
- 対象 外国人市民を対象にした日本語学習支援活動に参加経験者で、原則として全講座に参加できる人
- 講師 和田明子さん 曾根由香里さん(日本語学校主任教師等)
- 協力 四日市市、四日市交流センター

主催 文化庁 / 受託 NPO法人市民社会研究所

<事務局> 四日市市萱生町1200 四日市大学内

Tel 059-363-3539 メール ssk21ww@yahoo.co.jp

お申し込みは、FAX059-363-3539 または ssk21ww@yahoo.co.jp まで

日本語ボランティア講座参加申込書

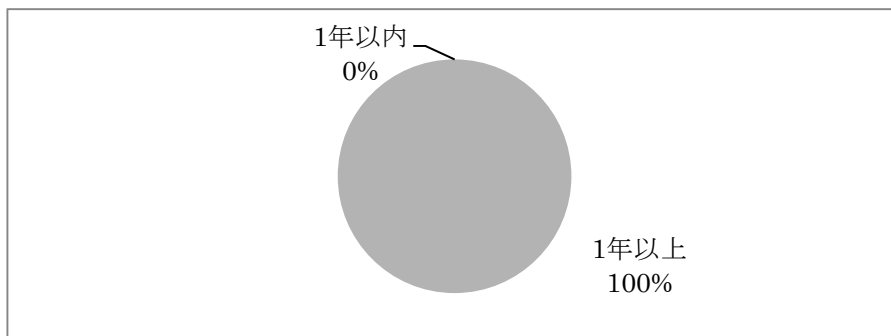
お名前		電話
ご住所		メール

平成 24 年度文化庁事業『日本語講座受講者～日本語で伝えよう～』アンケート結果
2012 年 12 月 1 日 NPO 法人 市民社会研究所

1. 日本での居住期間： 1年以内 1年以上（ 年）

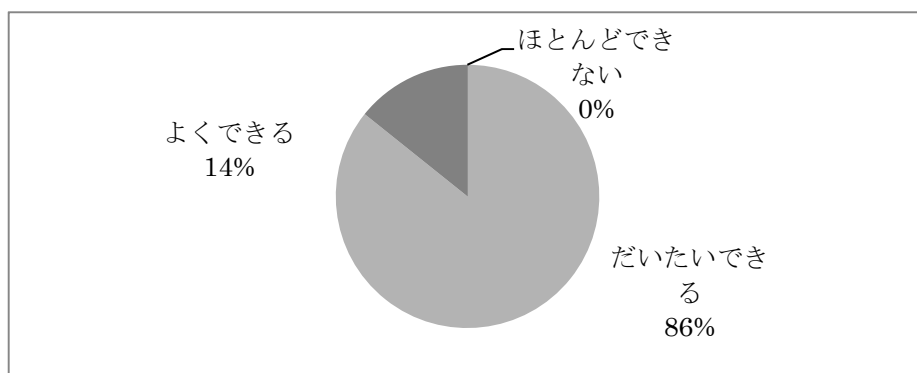
1年以内	0
1年以上	7
計	7

うち 15 年以上が 4 名



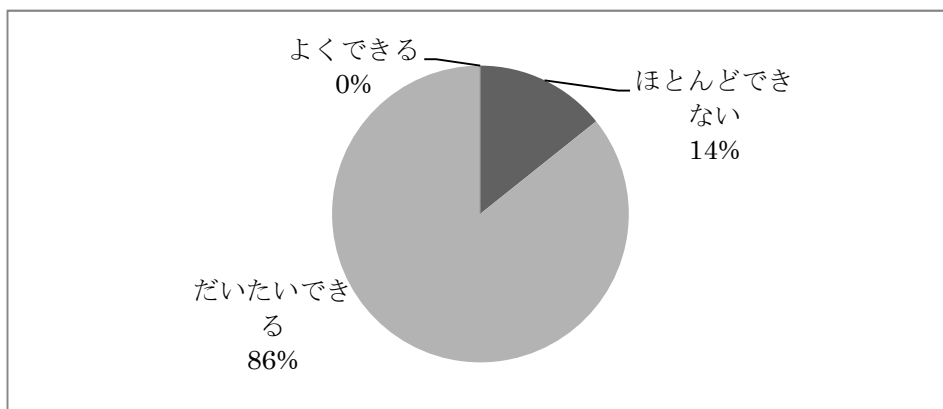
2. 日本語の会話： ほとんどできない だいたいできる よくできる

ほとんどできない	0
だいたいできる	6
よくできる	1
計	7



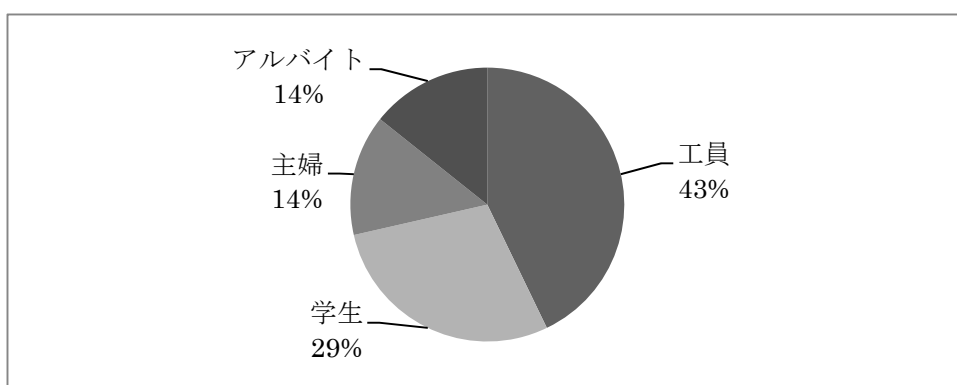
3. 日本語の読み書き： ほとんどできない だいたいできる よくできる

ほとんどできない	1
だいたいできる	6
よくできる	0
計	7



4. 職業は： 工員 学生 主婦 アルバイト その他

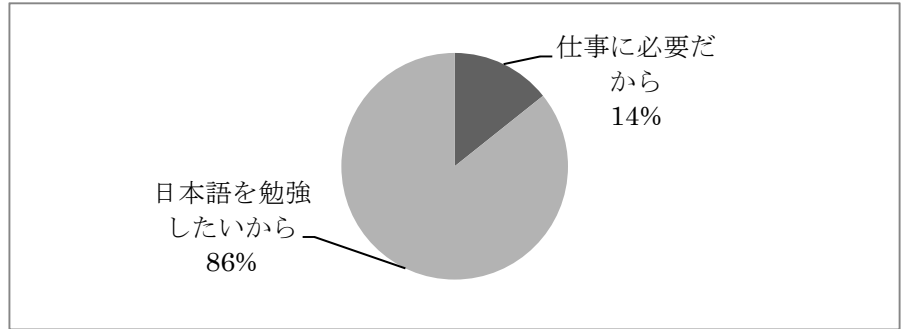
工員	3
学生	2
主婦	1
アルバイト	1
計	7



5. この講座に参加した理由は何ですか

- 仕事に必要なだから 日本語を勉強したかったから その他

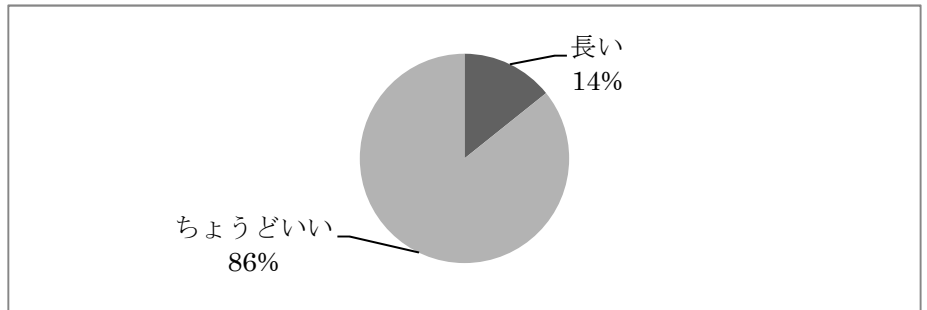
仕事に必要なだから	1
日本語を勉強したいから	6
計	7



6. 講座の時間は：

- 長い ちょうどいい 短い

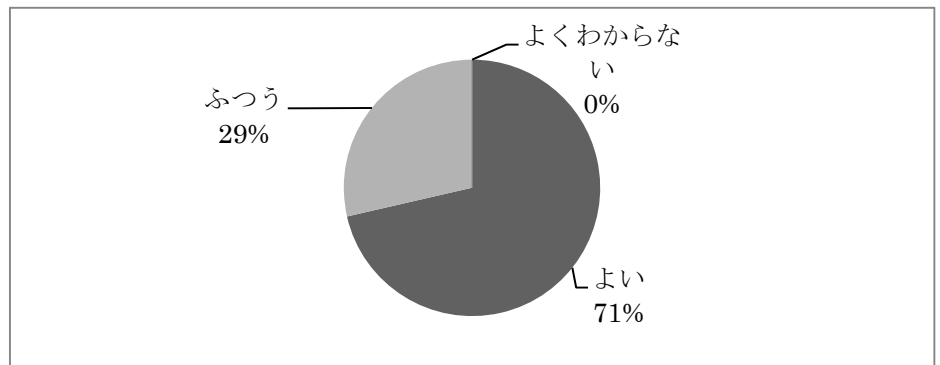
長い	1
ちょうどいい	6
計	7



7. 先生の教え方はどうでしたか

- よい ふつう よくわからない

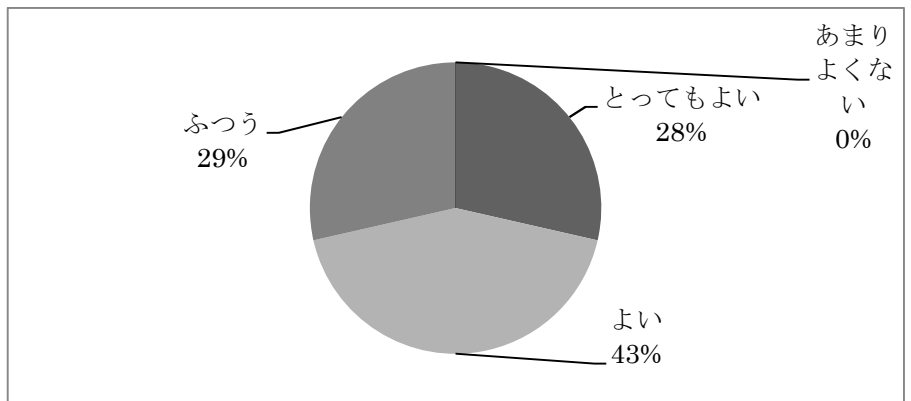
よい	5
ふつう	2
よくわからない	0
計	7



8. いままでの満足度は：

- とってもよい よい ふつう あまりよくない よくない

とってもよい	2
よい	3
ふつう	2
あまりよくない	0
計	7



9. この講座^{こうざ}について感想^{かんそう}や要望^{ようぼう}があれば自由^{じゆう}に書いてください。

- できれば漢字の読み書きがしたいですが、少し難しいと思います。
- もっと日本語を上手に話したい。
- 話すことと漢字を書くことです。
- 友達と話すこと。
- 日本語能力テストを受けたいので、漢字も学びたい。
- 日本の習慣について。

10. この教室^{こうしつ}について感想^{かんそう}や要望^{ようぼう}があれば自由^{じゆう}に書いてください。

- 日本文化について話す。
- ここに来て良かったと思います。
- おもしろかったです。
- 漢字の書き方を教えたらいいと思います。
- 最後は人が少なくて、先生と話をたくさんできた。

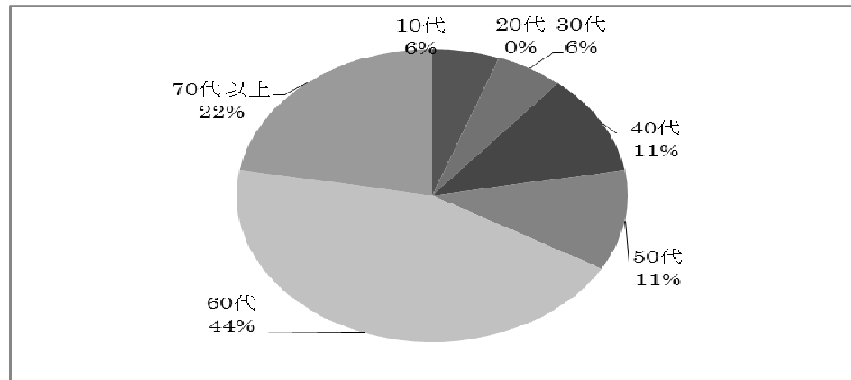
平成24年度文化庁事業『日本語ボランティア養成講座』アンケート結果

2013年3月 NPO法人 市民社会研究所

1. あなたの年齢は？

- ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代以上

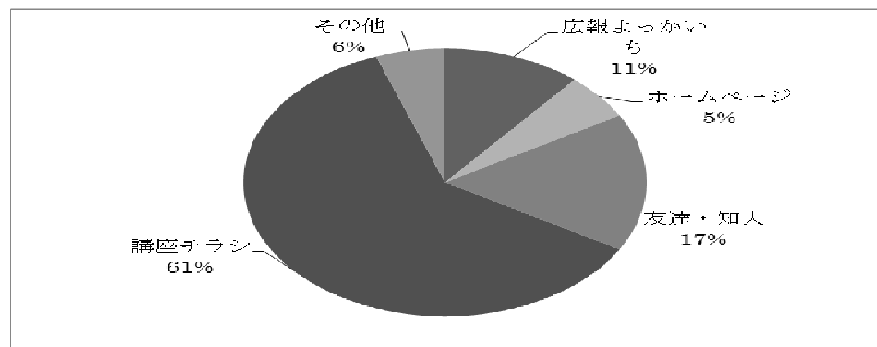
10代	1
20代	0
30代	1
40代	2
50代	2
60代	8
70代以上	4
計	18



2. この講座をどちらでお知りになりましたか？（複数回答可）

- ① 広報よっかいち ② ホームページ ③ 友達・知人
④ 講座チラシ(手にいれた場所は _____) ⑤ その他(_____)

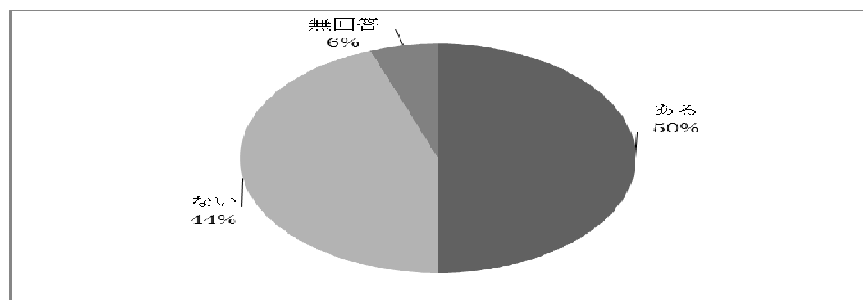
広報よっかいち	2
ホームページ	1
友達・知人	3
講座チラシ	11
その他	1
計	18



3. 今までに、日本語講座を受講したことがありますか？

- ① ある(講座名: _____) ② ない

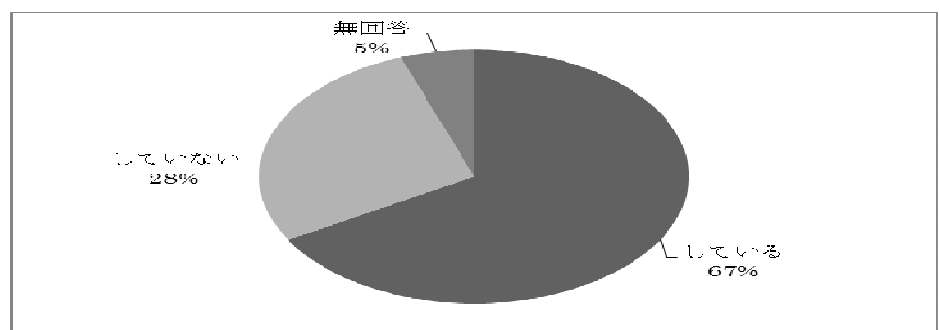
ある	9
ない	8
無回答	1
計	18



4. 現在、日本語ボランティア活動をしていますか？

- ① している(場所: _____) ② していない

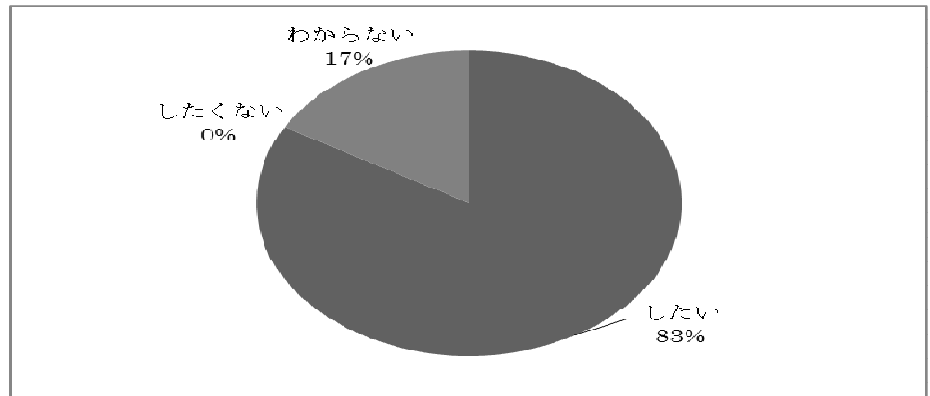
している	12
していない	5
無回答	1
計	18



5. 今後、日本語ボランティアとして活動したいと思いますか？

- ① したい ② したくない ③ わからない

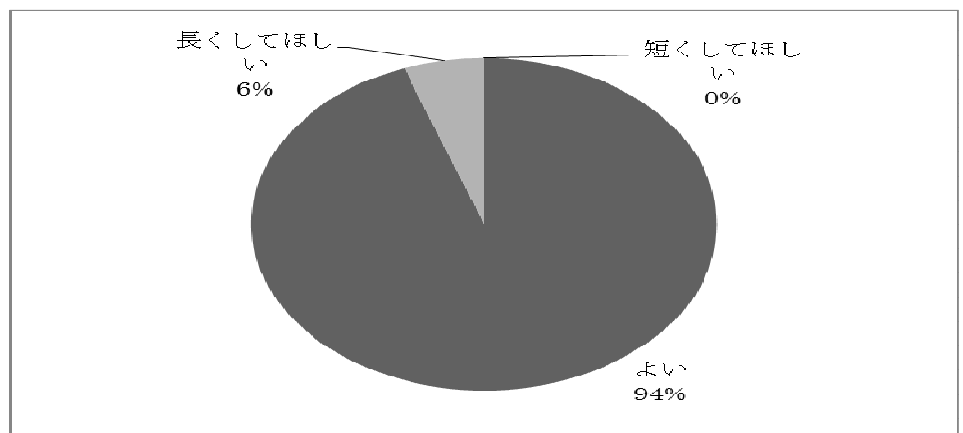
したい	15
したくない	0
わからない	3
計	18



6. この講座についてご感想、ご意見をお聞かせください。

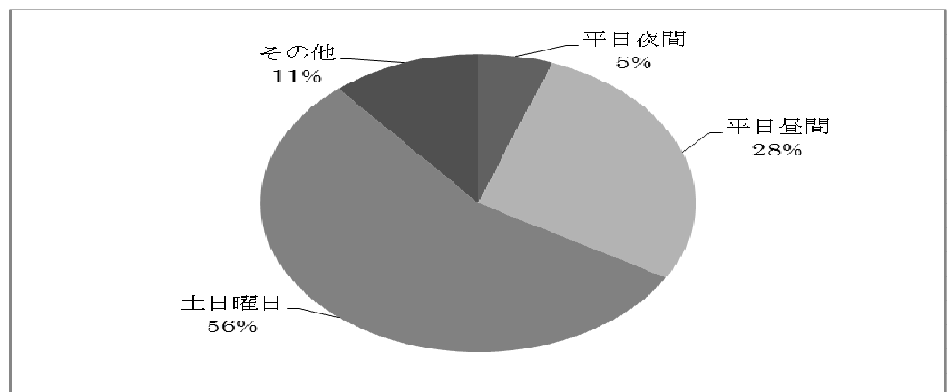
- ・ 講義時間 ①よい ②長くしてほしい ③短くしてほしい

よい	17
長くしてほしい	1
短くしてほしい	0
計	18



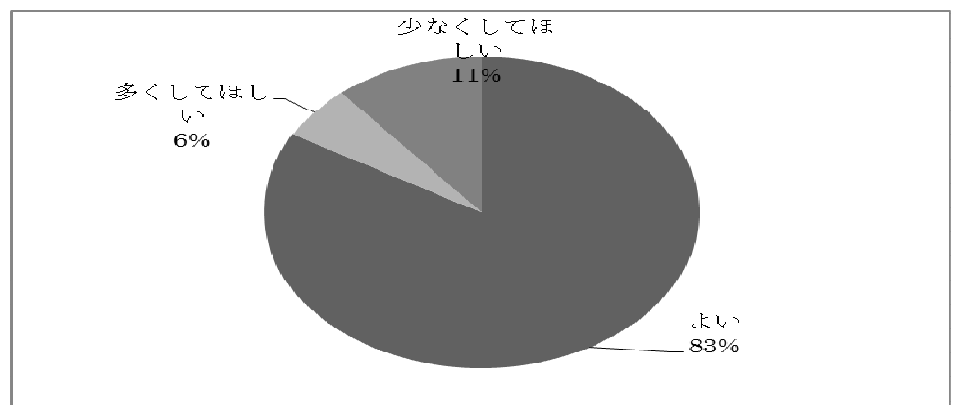
- ・ 開催時間帯 ①平日夜間 ②平日昼間 ③土日曜日 ④その他 ()

平日夜間	1
平日昼間	5
土日曜日	10
その他	2
計	18



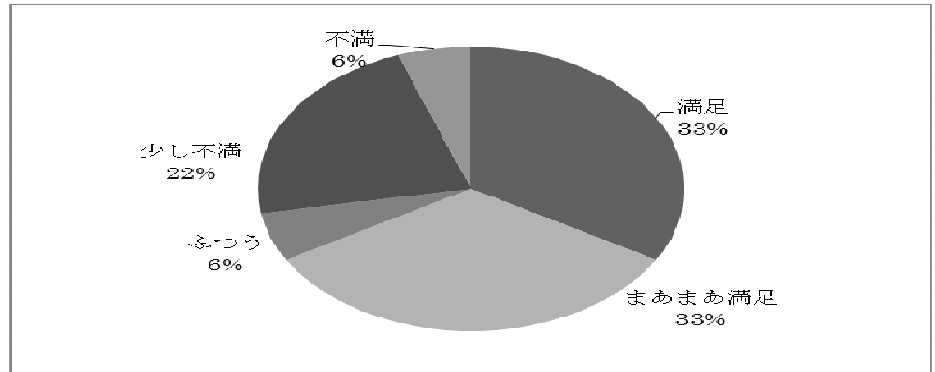
- ・ 講座回数 ①よい ②多くしてほしい ③少なくしてほしい

よい	15
多くしてほしい	1
少なくしてほしい	2
計	18



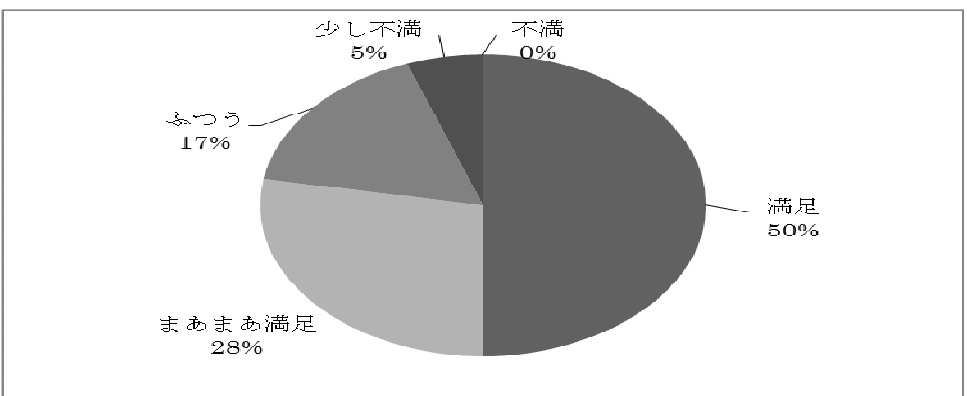
・ 講座内容 ①満足 ②まあまあ満足 ③ふつう ④少し不満 ⑤不満

満足	6
まあまあ満足	6
ふつう	1
少し不満	4
不満	1
計	18



・ 講師について ①満足 ②まあまあ満足 ③ふつう ④少し不満 ⑤不満

満足	9
まあまあ満足	5
ふつう	3
少し不満	1
不満	0
計	18



7. 講座を受講しての感想・ご意見等をご自由にお書きください。

・受講者のレベルアップがかなり違い、もったいを絞って勉強出来たら良かったと思います。私のように始めたばかりの初心者向けとレベルアップを目指す方と講座を別にして頂ければ良かったと思います。これから、日本語ボランティアをするにあたり色々貴重なアドバイスを得ることが出来ました。

・7回の研修会を受けて学習者に対する工夫をもっと考えていかねばと思いました。大変勉強になりました。

・教材作りが初めてでしたので、良い体験ができました。

・7回にわかりお世話になりました。自分が初心者なのでもっと初歩的なことかと思ったのですが、とても難しかったです。なんだか自分が日本人であることが恥かしく思われました。情けないです。「日本人のための日本語講座」があればぜひ参加させていただきます。また、先生方のお話はわかりやすく、次回は指導法など教えて頂ければ嬉しいです。ありがとうございました。

・大変役に立ちました。今後のボランティアにぜひ生かしたいと思います。

・親切に教えて頂きありがとうございました。ただ、レベル別で講座を開いて頂くと、もっと助かります。今後もぜひ受講したいと思います。

・毎回楽しく受講させて頂き、ありがとうございました。なるほど、あっと感動する場面に何度も体験させて頂きました。今後いつまで出来るかわかりませんが、とても勉強になりました。授業時間があつという間に過ぎました。

・他の言語を（英語）を教えています、話せる使える。何よりコミュニケーションを取るという目標を立てて進めていくという部分ではまったく同じで勉強になりました。改めて日本語の方が難しいと思いました。

・対象を絞って（初心者）して欲しい。

・会話を教えるに当たってのツール、注意事項が少し理解出来た。外国人を教えるに当たっての言葉のルール（国文法ではない）を聞きたかった。ありがとうございました。

・日本語ボランティアの講座を今回初めて受講しましたが、参考になる点がたくさん学ぶことができて良かったと思っています。また機会があれば参加してみたいと思います。